

リチウムイオン電池に代わる電池は何か？

～次世代電池開発の最前線～



2025年 **3月14日(金)**

19:00 ~ 20:30

参加無料

大野城心のふるさと館 1階ジョーホール

九州大学筑紫キャンパス・筑紫地区地域連携推進チームと心のふるさと館による共働企画。「サイエンスカフェ」とは、科学の面白さ、奥深さ、生活との結びつきなどについて、どなたでも気軽に学べる講座です。

今回のテーマは、「電池」。1991年に日本で実用化されたリチウムイオン電池は、スマートフォン、パソコン、電気自動車等になくてはならないものです。もっと軽くて小さい電池が実用化されれば、世の中はもっと便利になります。今回は、蓄電池開発の歴史に加え、リチウムイオン電池に代わる次世代電池をどのように設計すればよいかについて、最新の研究成果や実験の様子を見せながら分かりやすく解説します。

講師

猪石 篤 准教授（九州大学先導物質化学研究所）

ファシリテーター

末松 昂一 准教授（九州大学総合理工学研究院）

定員

30名 ※申込多数の場合は抽選

申込方法

申込フォーム・心のふるさと館 1階総合案内
※必要事項（氏名・住所・電話番号・メールアドレス）を記入

申込期限

2025年3月2日（日）



↑ 申込フォーム



市民ミュージアム

大野城心のふるさと館

Tel 092-558-5000

〒816-0934 福岡県大野城市曙町 3-8-3

開館時間 9:00 ~ 19:00

入館料 無料（特別展は有料）

休館日 月曜日（祝日の場合は翌平日）

HP

